

事故予防 技術と工夫も 取り入れて

解説

- 安全確保のための取組を人間の力だけで行うには限界があります。このため、積極的に技術を活用することで、人的ミスの発生を減らすことができます。
- 特に、近年発達を遂げている情報技術の活用は医療安全を推進するための手段の一つです。
- 一つのミスが全体の安全を損なわないよう十分配慮され、操作性にも優れた機器や器具などを使うことが大切です（フェイルセーフ技術の活用やユーザビリティへの配慮）。
- 機器や器具などに関する医療現場の意見や創意工夫も安全確保のために重要です。

具体的な 取組に向けて

機器や器具の選定

- ▶機器や器具などの購入や採用にあたっては、安全面や操作性に優れたものを選定しましょう。

機器や器具の改善提案

- ▶機器や器具などに改善すべき点があれば、関係者に対して積極的な改善提案を行いましょう。

